

論文概略

論文タイトル	Effect of robot-assisted versus conventional body-weight-supported treadmill training on quality of life for people with multiple sclerosis
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 48 Number 4 Page 483
出版年	2011年

支援機器	Robot-assisted BWST(body-weight-supported treadmill)
分類(ISO9999)	4
試験相	4
研究仮説(目的)の概要	①ロボット支援BWS T Tは自力BWS T TよりもQOLの改善をもたらす ②トレーニングプロトコルに関係なくMSを有する人のQOLを改善する ③ロボット→自力 or 自力→ロボットよりも大きな改善をもたらす
研究デザイン	群内比較(クロスオーバー)
障害・疾患	神経難病
対象者・数	障害者13人
主要アウトカム	QOL (MSQLI,FSS,LS)
副次アウトカム1	
副次アウトカム2	
副次アウトカム3	
副次アウトカム4	
副次アウトカム5	
統計学的検定	有
結果の概要	介入前と比し介入後のQOL改善。ロボット→自力により身体的健康度(PC S)の改善

論文整理番号 259

※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
 支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
 (H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター